

1 研修のねらい 管理者としての役割を理解し、組織管理のために必要なマネジメント能力、人材育成能力の向上を図る。		
2 対象者 (予定人員42名) 新任課長(昇任後1年未満の課長)		
3 研修の概要 【人権学習】 人権といえば、かつては部落差別を中心とする限られた概念だった。しかし、いま人権の範囲は各段に広がり、中身も複雑化している。部落差別をはじめ、パワハラ・セクハラ、生活保護、高齢者、子供などである。社会の変容が「人権のかたち」を大きく変えつつある。こうした課題に行政職員としてどう向き合うべきか、を考える。 【行政経営能力の向上】 地方創生や地方分権など地方自治を巡る動向や課題を認識し、組織の目標設定を的確に行うため行政経営能力の向上を図ります。 【マネジメント能力の向上】 部下の目標実現を支援し、計画的に部下を育成するための人材育成能力の向上及び予期せぬ事態の発生や実現が困難になった事態に際して、その危機に対処し、説明責任を果たすための危機管理能力の向上を図ります。		
4 日程 平成30年8月2日(木) ～ 平成30年8月3日(金) (1泊2日)		
時間割		
講師		
1日目	10:00 ～ 10:30 開講式	
	10:30 ～ 12:00 人権学習 「変わる社会と人権の今」 ～行政職員としてどう向き合うか～	元 西日本新聞記者 福岡県人権・同和問題団講師 馬場 周一郎 氏
	13:00 ～ 17:00 行政経営能力の向上	北九州市立大学大学院 マネジメント研究科 名誉教授 永津 美裕 氏
2日目	9:00 ～ 12:00 ————— マネジメント能力の向上	一般社団法人日本経営協会 講師 漣 藤寿 氏
	13:00 ～ 16:00	
	16:00 ～ 16:30 アンケート、事務連絡	